



2018年12月28日

東京都港区愛宕 2-5-1
愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19F
株式会社エボラブルアジア
代表取締役社長 吉村 英毅

オンライン旅行事業

フィリピンのセブ・パシフィック航空とオンライン旅行会社代理店契約に 合意し、当社総合旅行プラットフォーム「エアトリ」にて販売開始へ ～日本の旅行会社において初めてのシステム（API）連携を実施～

One Asia のビジョンをかかげ、アジアを舞台に、オンライン旅行事業、訪日旅行事業、IT オフショア開発事業と投資事業を手掛ける株式会社エボラブルアジア(本社：東京都港区、代表取締役社長：吉村 英毅、証券コード：6191、以下当社)は、LCC のセブ・パシフィック航空（本拠地：フィリピン・マニラ パサイ市、CEO：LANCE Y GOKONGWEI、以下セブ・パシフィック航空）とオンライン旅行代理店契約に合意し、当社総合旅行プラットフォーム「エアトリ」にて航空券販売を開始いたします。

■今回の業務提携の背景

当社はかねてより複数の航空会社と認可代理店契約に締結し、システム(API)連携を強化することで旅行商材の拡充に尽力してまいりました。

この度は、当社の総合旅行プラットフォーム「エアトリ」にてセブ・パシフィック航空の航空券販売を開始することが決定いたしました。今後も両社のさらなる事業拡大と業績向上に努めてまいります。

今回の提携により、お客様のマニラ・セブを中心とした東南アジア諸国における選択肢がより一層拡大いたします。今後も当社はより良いサービスの提供につとめるとともに、さらなる事業拡大、発展に邁進してまいります。



エアトリ

本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮
TEL : 03-3431-6191 FAX : 03-3431-6192
Mail : info@evolableasia.com



EVOLABLE ASIA

■セブ・パシフィック航空とは

セブ・パシフィック航空はアジア地域で最大のLCC（Low Cost Carrier）のひとつ。また、所有する機体の平均年数は5年以下であり、世界でも最も新しい機体を使用する航空会社のひとつです。日本就航開始から10年目を迎え、日本－フィリピン間で週42便を運航しております。成田・大阪・名古屋・福岡－マニラ間、そして成田－セブ間でサービスを提供しており、エアバスA330機、A321機、A320機を使用しております。

■業績に与える影響

当社の業績に与える影響は、軽微と見込んでおりますが事業の進捗による業績に与える影響が重要と見込まれる状況が明らかになった場合には、すみやかに開示いたします。

【セブ・パシフィック航空】

本社：東京都中央区日本橋茅場町2-5-6 日本橋大江戸ビル7階

社名：Cebu Air Inc.

代表者：日本支社長 松本知彦

URL：<https://www.cebupacificair.com/ja-jp>

【株式会社エボラブルアジア】

本社：東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー19F

社名：株式会社エボラブルアジア

代表者：代表取締役社長 吉村 英毅

資本金：1,425,207千円（払込資本3,964,549千円）

URL：<http://www.evolableasia.com/>

【当社サービスサイト】

総合旅行プラットフォーム エアトリ：<https://www.airtrip.jp/>

ビジネストラベルマネジメント（BTM）事業：http://www.evolableasia.com/service/online_travel/btm/

IT オフショア開発事業：<http://www.evolableasia.com/service/offshore/>

【当社IRサイト】：<http://www.evolableasia.com/ir/>

本件に関するお問い合わせ

株式会社エボラブルアジア 取締役 CFO 柴田 裕亮

TEL：03-3431-6191 FAX：03-3431-6192

Mail：info@evolableasia.com